

栄北 だより 議会

書 別所優衣 (鳥取中央育英高校2年)



子どもの今を守る

- 注目! おむつ給付プロジェクト — 3
- 町政ここを問う — 10
- 祝卒業 インタビュー — 16

北栄町議会

検索

<https://www.e-hokuei.net>

No.

78

令和8年5月

3月定例会を3月3日から24日までの22日間で開催した。令和8年度一般会計13.9億円を含む当初予算9件と補正予算6件、条例9件、人事案件1件、その他2件、請願・陳情4件の全31件の議案等を審議。その結果、請願1件、陳情2件を不採択としたほかは原案通り可決・採択した。

議会、ここに注目

議会が特に注目したのは「在宅育児世帯への見守り」機能だ。孤立しがちな育児中の保護者に対し、単なる経済的支援だけでなく定期的に接点を持つという機能は重要である。鳥取県内でも先進的な取り組みである。

注目!

おむつ給付プロジェクト



「おむつ代が大変」、「登園時の荷物が多すぎる」、子育て世代の切実な声に応え、町内すべてのこども園でおむつとおしりふきを給付します。保護者の経済的負担と登園準備の手間を同時に軽減し、保育士の業務の効率化も図ります。

▶こども園

おむつの持ち込みが不要に。おむつの購入費用と登園時の荷物を軽減します。

▶未就園児（在宅世帯）

定期面談を前提におむつを毎月配布。費用負担の軽減に加え、子育て情報の提供や孤立防止など「見守り」の機能も果たします。



こんな声をいただいています

在宅0歳児の母

毎月もらえるのはうれしい。おしり拭きも厚手タイプで良かった。

通園1歳児の母

朝の準備が早くなりました。荷物が少なくなって助かります。おむつの持ち帰りがないので、ゴミがすぐにいっぱいにならなくなりました。

園長先生

保護者の方は荷物が減って喜んでおられます。とても良い制度だと思います。おむつの使用量が減ったときの喜びをどのように共有していくか、新たな課題です。

担当者（おひさま）

未就学児のお母さんはお子様と一緒に来られることが多いですね。月に一度取りに来られるので、今までよりお母さんに直接会える機会が増えて良かったです。



「次世代への責任」を育む

4

教育総務課

学校・給食
こども園
発達支援
子育て支援



- おむつ給付プロジェクト
(乳幼児おむつ給付事業：614万円)
- こども家庭センターおひさまの設置
(新たな予算なし)
*すべての妊産婦・子育て世代・こどもに、母子・福祉の専門家が全力サポート
- 母子保健を強化
(感染予防事業：249万円、母子衛生事業：60万円)
*RSウイルス予防接種やプレコンセプションケアの実施
- 脱炭素先行地域の取り組み加速
(脱炭素先行地域事業：1億7857万円)
*営農型太陽光発電等の導入と地域内経済循環の推進。
⇒5ページ下段

「暮らしの安心」を育む



- 水道料金の減免（半年間）
(水道事業会計：4912万円)
- 住宅の安全確保～空き家対策の推進～
(震災に強いまちづくり促進事業：2482万円、由良宿空き家調査活用事業：272万円)
- 避難所（学校体育館）への空調整備
⇒14ページ下段
- 医療・商業空白の解消

「地域の誇りと活力」を育む



待たれる完成

- スマート農業による持続可能な農業体制
(農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業：307万円)
- 新ふるさと館を地域経済の心臓部へ
(地域内観光消費額増加支援事業：1050万円)
- 若者の移住定住を全力サポート
(北栄暮らし支援事業：3544万円)
- 宿泊施設整備へ民間活力支援
(ローカル10000プロジェクト事業：1500万円、町の新たな賑わい創出支援事業：566万円)
- 担い手不足の解消
(若者等交流推進事業：64万円、二地域居住等促進事業：775万円、地域の人事部事業：1278万円)

コナン通りの除雪

問 井川 敦雄

ふるさと館への観光客は、積雪時には車道を歩き大変危険である。歩道の除雪のため計上されたこの予算は、的確に執行されているのか。

答 永田観光交流課長

これはシルバー人材センターに除雪を依頼する予算。2月の大雪の際は県が行ったが、積雪が予想される際は事前に準備を整えている。

除雪人材の育成

問 井川 敦雄

過去数年の執行額と比較し、約2倍の予算を計上した理由は。

答 中原地域整備課長

除雪協力事業者の機械と作業員の確保のため、事業者が希望する人数の大型特殊運転免許等の取得費用の半額補助。

問 斉尾 智弘

大型機械を所有する農家に、除

雪の協力を求める考えはないか。

答 中原地域整備課長

作業の安全性と確実性のために、事業者への依頼が適切と考える。

電動モビリティ導入実験

問 中山 功一

1 実証実験では、これをどこで誰が使い、その目的は。

2 走行するのは車道か歩道か。町の中の狭い道での観光客と住民への安全性は。

答 清水産業振興課長

1 町・商工会・モビリティ事業者が共同で管理。由良宿内に配置し、観光客の移動の利便性向上と地域の経済効果を高める実験。
2 基本は車道を走行。速度設定が可能で時速6km未満は歩道も可、それ以上は車道。地域の事業者が



竹林整備

問 荻原 美百合

1 竹林整備補助金が、昨年より大幅減の理由は。

2 竹林問題の解決への町の方針は。

答 清水産業振興課長

1 理由は自治会からの要望量による施業面積の減。
2 要望に従い県と協議し、住民生活に支障がないよう、生活道路への影響も含め適正に管理する。

松林保全 苗木購入費

問 永田 恭彦

1 保全のため苗木を配布しているが、植え付け後の追跡調査は。

2 今後の見通しは。

答 清水産業振興課長

1 生育具合は、有識者や地元自治会で構成される松枯れ特別対策会議で確認している。苗木が風で倒れないように、支柱ポールも配布し課題に向かう。
2 まだ2年目だが、潮風や乾燥へ

の耐性を確認中。また虫の発生と、それによる周辺圃場への悪影響を確認している。

有害鳥獣対策

問 斉尾 智弘

1 狩猟免許取得の講習会や試験、及びその後の育成の支援は。

2 鳥獣被害地域対策交付金10万円の支給が、生産者組合に有資格者が一人でもいれば適用される条件ならば、スイカ組合でも出るのか。

答 清水産業振興課長

1 免許取得のための補助制度はないが、その後の技術向上のため実弾費用を支援する。
2 有害鳥獣捕獲に取り組む団体の活動費を支援し、新たに狩猟資格を取得するための費用や、ワナ代を補助するもので、その取得要件を満たせば出る。



召し捕ったり

脱炭素先行地域

問 長谷川 昭二

1 栄地区の耕作放棄地に太陽光パネルを設置し、売電利益を地元自治会に還元する取り組みが始まったが、この事業は過疎地域の課題解決になるのか。
2 栄地区には11か所の予定だが、この規模で解決が可能なのか。

答 岩本環境エネルギー課長

1 補助金を使い地域コミュニティセンターの強化など課題解決を進め、持続可能な中山間地を目指す。
2 事業計画が順調に進めば、継続的に耕作困難地の維持管理など個別具体的な課題解決に波及する。

コナン通りの除雪

問 井川 敦雄

ふるさと館への観光客は、積雪時には車道を歩き大変危険である。歩道の除雪のため計上されたこの予算は、的確に執行されているのか。

答 永田観光交流課長

これはシルバー人材センターに除雪を依頼する予算。2月の大雪の際は県が行ったが、積雪が予想される際は事前に準備を整えている。

除雪人材の育成

問 井川 敦雄

過去数年の執行額と比較し、約2倍の予算を計上した理由は。

答 中原地域整備課長

除雪協力事業者の機械と作業員の確保のため、事業者が希望する人数の大型特殊運転免許等の取得費用の半額補助。

問 斉尾 智弘

大型機械を所有する農家に、除

雪の協力を求める考えはないか。

答 中原地域整備課長

作業の安全性と確実性のために、事業者への依頼が適切と考える。

電動モビリティ導入実験

問 中山 功一

1 実証実験では、これをどこで誰が使い、その目的は。

2 走行するのは車道か歩道か。町の中の狭い道での観光客と住民への安全性は。

答 清水産業振興課長

1 町・商工会・モビリティ事業者が共同で管理。由良宿内に配置し、観光客の移動の利便性向上と地域の経済効果を高める実験。
2 基本は車道を走行。速度設定が可能で時速6km未満は歩道も可、それ以上は車道。地域の事業者が



竹林整備

問 荻原 美百合

1 竹林整備補助金が、昨年より大幅減の理由は。

2 竹林問題の解決への町の方針は。

答 清水産業振興課長

1 理由は自治会からの要望量による施業面積の減。
2 要望に従い県と協議し、住民生活に支障がないよう、生活道路への影響も含め適正に管理する。

松林保全 苗木購入費

問 永田 恭彦

1 保全のため苗木を配布しているが、植え付け後の追跡調査は。

2 今後の見通しは。

答 清水産業振興課長

1 生育具合は、有識者や地元自治会で構成される松枯れ特別対策会議で確認している。苗木が風で倒れないように、支柱ポールも配布し課題に向かう。
2 まだ2年目だが、潮風や乾燥へ

スクールバス 今後の方針

問 前田 栄治

1 長年の使用で劣化が指摘されているスクールバスの対応は。

2 児童の夏場の暑さ対策に運行の希望がある。今後の管理方針は。

答 笠見教育長

1 大栄小のスクールバスは、更新を検討すべき時期と把握している。
2 毎年要望を受けている。環境の変化も踏まえ、バスの運用を含め通学のあり方を来年度に整理。

フリースクール 支援方針

問 斉尾 智弘

フリースクールの利用料の助成金が倍増している。教育の多様性は大切だが、不登校の児童生徒が普通教室に戻ることを前提に支援に取り組むべきでは。

答 笠見教育長

普通教室への復帰は大切だが、それを最善とは考えない。なぜ学校に戻るのか、学校で何が学べるのか把握する必要がある。個々に最適な支援を目指す。



北条川放水路

問 前田 栄治

1 280万円を計上している購入予定の車種は。

2 最近では海外でも、EV（電気自動車）からHV（ハイブリッド車）へ方向転換している。軽自動車は2台購入できるほどの高額なEV購入の再検討は。

答 鹿島福祉課長

1 EVの軽自動車を予定。

問 前田 栄治

町社会福祉協議会は公益的性質が高いと考える。工事内容はふれあいセンター屋上の漏水対応と、玄関の点字ブロック沈下の修繕。補助率は2分の1。

答 鹿島福祉課長

答 手嶋町長

2 EVの購入を前提に予算化したのが、少し検討が必要かと思う。全体のバランスを考慮しHVも視野に入れ考えたい。

弓原浜 対策活動費

問 斉尾 智弘

北条川放水路工事による弓原浜地区の地盤沈下が収束したのなら、この予算は不要ではないのか。今後の見通しは。

答 中原地域整備課長

事業主体の県と地元自治会は、昨年度末に地盤沈下収束の合意に至った。しかし放水路の河口閉塞や護岸管理の課題が未解決のため、当面この支出は続ける。



パネルの下で耕作中

賛否分かれた！ 結果どうなった？

【議案 その他】	件名	議案に対する賛否											賛成	議決結果	
		永田	中山	山下	中山	河本	井川	蓑原	奥田	秋山	油本	斉尾			長谷川
令和8年度(当初予算)	一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	原案可決
	国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	原案可決
	介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	原案可決
	栄財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	大栄歴史文化学習館特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	原案可決
	水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	原案可決
	風力発電事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	原案可決
令和7年度(補正予算)	一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	大栄歴史文化学習館特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
条例関係・その他	後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町公共下水道事業受益者負担に関する条例及び北栄町浄化槽整備事業分担金徴収条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	原案可決
	北栄町防災行政無線連絡施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	原案可決
	北栄町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	第2期北栄町過疎地域持続的発展計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	工事請負変更契約の締結について(北栄町中央公民館大栄分館解体工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	諮問 人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	適任

【請願 陳情】	件名	請願・陳情に対する賛否											賛成	議決結果	
		永田	中山	山下	中山	河本	井川	蓑原	奥田	秋山	油本	斉尾			長谷川
	政府に所得補償(直接支払い)制度の実現を求める請願							○					○	2	不採択
	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情													0	不採択
	非核三原則の堅持を求める意見書の提出についての陳情	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	10	採択
	東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	○	○			○				○		○		5	不採択

※ ○：賛成者(議長は採決には加わりません。)

質疑あれこれ



ハザードマップ

問 中山 功一

1 県が以前から作ると言いつつ、まだ作成されていないハザードマップ。本当に作るのか。
2 配布の方法は。

答 小澤総務課長

1 県が取り組んできた由良川水系の洪水想定が、令和8年度に完成予定。それを受けて町も来年度中に作成する。
2 集中発送で全戸配布になる。ホームページでも公開へ。

観光ツアー 造成計画

問 長谷川 昭二

1 これらの造成計画の委託先と、その構想内容は。
2 飲食店だけの消費拡大が狙いか。

答 永田観光交流課長

1 ワークデザインラボに委託。観光客の滞在延長や高付加価値商品の開発、都市部でのPRなど。
2 町内でまだ知られていない観光素材を発見し、消費拡大を目指す。

国民健康保険

問 井川 敦雄

1 国民健康保険税の現年分徴収率が年々減少している。対策は。
2 特定検診受診率向上のための、新たな取り組みは。

答 前田町民課長

1 年3回個別訪問し納付を促している。継続して積極的に取り組む。
2 課内でも検討を重ね、JAや商工会との連携や、健診の手引き等で効果的なPRを考えている。

風力発電事業 譲渡問題

問 油本 朋也

7号機の地権者との同意が確認できていない。以前町長が明言した譲渡の条件を満たさないので、

答 手嶋町長

同意を前提として作成した予算だが、最終的には地権者の意思を再確認し、譲渡可否が決定する。

問 奥田 伸行

譲渡後に運営会社から寄付される予定の年間約1億円の用途は。

答 手嶋町長

自治会の総合交付金や自治会館の修繕費用、道路整備、町独自のエネルギー負担軽減策、風車関係自治会への助成等を検討したい。

問 秋山 修

令和9年3月に公営企業会計の閉鎖後、現預金等はどこへ。

答 岩本環境エネルギー課長

現金約3億5000万円は一般会計や風のまちづくり基金へ繰り入れられる予定。譲渡契約が正式に決定した後に補正予算で対応。

問 中山 功一

予算書には撤去補助金が、故障による撤去予定の1号機分しか計上されていない。同意が確認されていない7号機が撤去になれば、この数字はどうなる。

答 岩本環境エネルギー課長

全基譲渡後に再確認し、仮に不同意ならば再度補正予算で対応する。



激論!!

賛否あり

請願第1号 政府に所得補償（直接支払い）制度の実現を求める請願

〈反対〉 井川 敦雄

所得補償の具体的内容が明記されていない。かつての一律所得補償を想定していると読み取れることもできる。しかし、一律の所得補償制度を求めるよりも、各品目の実情に応じた対策を講じていくことこそが、より実効性の高い農業政策につながるものと考えられる。

〈反対〉 永田 恭彦

2024年の農業基本法改正以降、農産物の合理的な価格形成に努めているところである。所得補償を併せて進めるのではなく、合理的価格形成が十分に機能するのを見極めてからでも遅くはない。

〈賛成〉 長谷川 昭二

農業生産は、気候、地形、土壌などの自然的条件に大きく左右され、多数の中小経営によって担われ、価格も市場任せでは維持できない。生産に必要なコストを補償することは、農業者に生産を保障し、意欲を取り戻すうえで決定的である。

〈賛成〉 養原 美百合

北栄町の基幹産業である農業に従事する方が安心して再生産に取り組める仕組みが必要。また、農家が生産を継続できる環境を整えることは、消費者が安定した価格で食料を確保するための「社会全体の保険」でもある。

議案第17号 令和8年度北栄町一般会計予算

〈反対〉 長谷川 昭二

①窓口・庶務業務の民間委託による偽装請負の疑い。②賃金格差の改善が不十分。③個人番号カードに紐づけされる事業の拡大。④保育職員に非正規雇用が多く保育の質の低下につながりかねない。⑤学校給食の無償化がなされていない。⑥奨学金支援などの施策が不十分。⑦各種保険料の軽減など町民の暮らしを守る施策が不十分。

〈反対〉 養原 美百合

本予算案は施政方針の理念と実際の予算配分が乖離している。住民が求めているのは、移動手段の確保、確実な避難計画、いつでも預けられる保育体制などの日々の暮らしに直結する安心である。不安を根本から解消する予算への組み換えを強く求める。

〈賛成〉 井川 敦雄

本予算は守るものは守り、進めるものは進めるというバランスの取れた内容となっている。また町民の暮らしを守り、地域の力を引き出し、次世代への責任を果たそうとする明確な意思が示されたものである。

〈賛成〉 斉尾 智弘

水道料金の半年間の減免、給食費の食材支援、コンビニ各種証明書交付サービス、おむつ給付サービス、有害鳥獣対策、ふるさと納税返礼品の開発、引きこもり支援推進事業、青山剛昌ふるさと館の移転関連事業、ハザードマップ作成と全戸配布など、今できることを最大限盛り込んだ予算である。

陳情第1号 非核三原則の堅持を求める意見書の提出についての陳情

〈反対〉 中山 功一

非核三原則の「持ち込ませず」については国内においても様々な議論がある。そのような状況において堅持を求める意見書を提出することが適当であるかには疑問が残る。

〈賛成〉 斉尾 智弘

日本は唯一の被爆国である。その教訓を生かして核廃絶を訴えてきた。世界からも信頼を得ている。非核三原則は堅持すべきである。

〈賛成〉 長谷川 昭二

「核兵器のない世界」への道を開くカギは「核抑止」論の克服である。アメリカの「核の傘」から脱却し「核抑止」を含むアメリカの「拡大抑止」政策への加担をやめるべきである。

議案第25号 令和8年度北栄町風力発電事業会計予算

〈反対〉 長谷川 昭二

風力発電所の譲渡を前提とする予算編成となっている。譲渡となれば今後10年の稼働が継続されるが、その間の安全を確保できない可能性がある。騒音やシャドーフリッカーなどの健康への各影響の訴えがあり、無視することはできない。よって譲渡ではなく早期撤去を求める立場から反対。

〈反対〉 養原 美百合

この予算は譲渡を前提としたものとなっており、予算への賛成は譲渡への賛成となる。9号機の早期運転停止と解体撤去の陳情が出ていること、町が受け取る寄付金の保証が極めて不明であること、譲渡後も町が運営に関わることで町営との違いがないこと、以上の点において譲渡に反対である。よって本予算にも反対。

〈反対〉 油本 朋也

自動車専用道路と各風車との距離で事業を継続して安全を確保できるのか疑問。生活道路及び民家との距離を軽んじてはいけぬ。人体には直接感じない超低周波音による影響も分かっている。町は財政的メリットよりも生活の不安を取り除くことを優先すべきであり、FIT契約終了時の解体撤去を訴える。

〈賛成〉 斉尾 智弘

議会では特別委員会を立ち上げ4か月で7回の調査を行った。耐用年数を過ぎていても今までの維持管理が継続される。健康被害については医学的症例としては認められていない。今後の健康被害の訴えについても民間企業に引き継がれる。撤去費用についても民間が行う方が安価である。

〈賛成〉 中山 功一

本予算は風車譲渡後の解体撤去費用の補助も計上されている。解体費用は民間が行うことで安く行うことができる。この解体実績をもとに今後の寄付額を算出し、これまでの基金積み立てと同等以上の寄付額が見込め、町民に還元できる。譲渡後も町が責任を持つ姿勢を示していることが高く評価できる。

〈賛成〉 井川 敦雄

特別委員会において、周辺住民及び道路利用者の安全確保、契約内容と責任の所在の明確化、情報公開と説明責任の徹底という重要な議論が交わされた。これらは譲渡にあたり必ず担保すべき条件である。撤去費用はすでに積み立てられており、譲渡による事業継続が図られるのであれば、積み立てられた資産は町の将来のための施策に活用してこそより価値のある選択となる。

陳情第2号 東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情

〈反対〉 長谷川 昭二

購読の有無にとどまらない職員の内心にまで踏み込んだ調査になりかねない。職員が読むことについては個人が自由に判断することであり、議員が機関紙を勧めることは政党の政治活動の一つであり、これを制限、抑制、否定すべきではない。

〈反対〉 中山 功一

北栄町ではすでにハラスメントに関する調査は行っている。改めて調査を行政に求めるところまでの必要はない。

〈賛成〉 永田 恭彦

議員のハラスメント行為を防止することがこの陳情の趣旨である。議会はハラスメント行為を認めないという強いメッセージを発する必要がある。

町政 ここを問う

3月定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項	その他の質問
10	奥田 伸行	学校での合理的配慮	
11	中井 宏衛	自衛消防団の維持	海岸の松林
	養原美百合	避難所運営マニュアル	特定居住促進計画の展開
12	永田 恭彦	関係人口と関連施策	
	山下 正美	妻波のおためし住宅	地域おこし協力隊
13	井川 敦雄	子育て支援短期利用事業	
	中山 功一	高校魅力化	民生児童委員の選出と委嘱後の扱い
14	河本 文哉	新しいホームページ	
	斉尾 智弘	学校体育館の空調設備	コナン駅のトイレ、障がい者の日常生活用品
15	長谷川昭二	介護サービス提供体制	

【お知らせ】傍聴さ〜ん いらっしやい！（令和8年6月定例会会議の日程 ▶6/1～6/17（17日間））
*日程は変更になる場合があります。最新の情報はホームページなどでご確認ください。

町政ここを問う



町長 町としても重要な課題

中井

- 1 初期消火に重要な役割を持つ自衛消防団は今、人口減少や高齢化の問題に直面し、その機能を果たせなくなりつつある。
- 2 消防団員確保のための町の対策は、地区対抗の自衛消防団小型ポンプ操法大会を中止した理由は。
- 3 世代交代などにより未熟になった放水技術を補うため町主導で講習をしてはどうか。

町長

- 1 各種助成をして参加しやすい環境づくりを推進している。
- 2 参加団体の減少により、平成10年頃中止に至った。
- 3 若い団員の増加の一方、技術面や継承の問題は町としても重要な課題とし



町火消し

自衛消防団の維持

実践的な技術習得を

て認識している。講習については、必要性がある団が個別に消防署に依頼していただきたい。今後、自治会長等に訓練の実施を働き掛けていく。



教育長 信頼関係を築いて

奥田

発達障害に対しては誤解がされにくい可能性がある。その児童生徒が苦痛を感じることがなるべく少なくなると、可能な範囲で配慮する義務が学校には課されている。障がいのあることを知らせたくない児童生徒が、自身の障がいを開示せず（クローズ）にストレスなく教室に入る方法はないのか。

教育長

文部科学省の指針においても、児童生徒が学習や学校生活において感じている困難にに応じて、本人及び保護者との対話の中で検討されるべきとしている。発達障害はその現れ方が個々に異なるため、適切な配慮を行うために

学校での合理的配慮

気持ちに寄り添って

は、本人や保護者との信頼関係のもとで困り感を共有していただくことが望ましい場合もある。



町長 充実に努める

養原

- 1 平成25年以降未改定のマニュアルと訓練、ペット避難の在り方は。
- 2 避難所環境の改善（TKB・電源・燃料等）は。
- 3 専門人材の育成や防災会議への女性登用は。

町長

- 1 最新の指針に基づき見直す。
- 2 避難環境の質の向上に資する備蓄・整備を計画的に補っていく。
- 3 町と防災士との連携や国の「避難生活支援リーダー/サポーター研修」にも取り組み、女性登用も考慮する。

避難所運営マニュアル

最新の指針 反映を



良好な避難環境



関係人口と関連施策 体制強化と 見える化を

町長

プロジェクトチーム等で対応

永田 関係人口関連施策は、幅広い分野にまたがって横断的に実施される。そのため、通常の業務とは異なる対応が必要だと考える。

- 1 専門人員を配置しないか。
- 2 通常の施策よりも、内容や成果が町民にうまく届きにくいのではないかと、「関係人口関連施策」として括るなど、伝え方を工夫してはどうか。

町長 ①現在、関係人口関連施策はプロジェクトチーム等による横断的連携や各担当課間の緊密な連携で対応している。新たな人員配置等は考えていない。

②各施策の内容や成果については「主要施策の成果」、またその都度町広報誌等でもお伝えしているが、より一層の見える化の工夫を検討する。



図書館で借りられます



妻波のおためし住宅 今後の 利用促進は

町長

積極的にPRを行う

山下 人口減少が進む中、北栄町の魅力発信と地域資源の有効活用が求められる。

- 1 設置後12年となる施設の維持管理方針の改善策は。
- 2 利用者減少の対策は。
- 3 おためし住宅の交通アクセスの改善策は。



地域交流のため焼肉ハウスも備えています (右)



子育て支援短期利用事業 委託料の見直しは

教育長

安定的な継続を検討

井川 ①子育て支援短期利用事業の位置づけは。

- 2 委託事業の運営実態の認識は。
- 3 現在の委託料は妥当か。
- 4 現在の委託料を続けた場合、将来のリスクに対する認識は。

教育長 ①北栄町子ども・子育て支援事業計画の地域子ども・子育て支援事業の1つとして位置づけている。

- 2 委託契約に基づき適切にサービスが提供されていると考えている。
- 3 国の算定基準額が現場の実態と合わないのであれば、国に要望していく。
- 4 利用状況の実態を把握しながら、事業の安定的な継続に向けて検討したい。

子育て短期支援事業	
事業の目的 保護者の疾病その他の理由により家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの子ども及びその家庭の福祉の向上を図る。	
事業の概要	
(1) 短期入所生活援助(ショートステイ)事業 保護者の疾病や育児疲れ、仕事等の理由により子どもの養育が一時的に困難となった場合や保護者の育児不安や過干渉等により、児童自身が一時的に保護者と離れることを希望する場合に、児童養護施設等で一定期間子ども及び保護者を預かる事業。	(2) 夜間養護等(トワイライトステイ)事業 保護者が仕事その他の理由により平日の夜間又は休日不在となる家庭において子どもを養育することが困難となった場合や保護者の育児不安や過干渉等により、児童自身が一時的に保護者と離れることを希望する場合、その急激な場合において、子ども及び保護者を児童養護施設等において保護し、生活指導、食事の提供等を行う事業。
【対象者】 次の事由に該当する家庭の子ども又は親子等 ・子どもの保護者の疾病、育児疲れ等、身体上又は精神上の事由 ・出産、育児、仕事など家庭養育上の事由 ・冠婚葬祭、出張や公的行事への参加など社会的な事由 ・養育環境等に課題があり、児童自身が一時的に保護者と離れることを希望する場合 ・保護者が児童と一緒にレスパイト・ケアや、児童との関わり方、養育方法等について、親子での利用が必要である場合 ・経済的問題等により緊急一時的に親子の保護が必要な場合	【対象者】 ・保護者の仕事等の理由により、平日の夜間又は休日不在となる家庭の児童及び養育環境等に課題があり、一時的に保護者と離れることを希望する児童 ・保護者が児童と一緒にレスパイト・ケアや、児童との関わり方、養育方法等について、親子での利用が必要である場合

子ども家庭庁 子育て短期支援事業ホームページより抜粋 (一部加工)



高校魅力化 町全体での 取り組みに

町長

工夫して推進する

中山 鳥取中央育英高等学校の魅力化の取り組みについて。

- 1 SNSでの情報発信は、継続して行われているか。
- 2 4月から使われる女子寮は、入学希望者増につながったのか。
- 3 町全体での取り組みとするための方は。

町長 ①町の事業としては計画していないが、高校において継続的に行われている。

- 2 今年度の受験で効果があったかはわからないが、今後の入学者の確保につながる取り組みであると考えている。
- 3 町民全体の認知度向上にはなお課題がある認識している。単なる学校支



高校生たちのアイデアでつくった女子寮

援ではなく、人材育成、地域活力創生の視点からも多くの方に認知してもらえよう工夫しながら推進していく。



かわもと ふみや
河本 文哉

新しいホームページ

どこかを改善するか

町長 利便性を向上させる

河本

- ① 新しいホームページはどこを重視して改善する予定か。
- ② 情報配信アプリとの使い分けや連携は。
- ③ 今後の情報発信をどのようなビジョンでとらえているか。

町長

- ① 必要な情報にスムーズにたどりつけるか、容易に更新できるかを重視している。観光や移住・定住情報は、サブサイトを作成し利便性を向上させる。
- ② 情報配信アプリは、暮らしの情報や防災情報を発信し、ホームページは町全体の情報を提供する。
- ③ 北栄町でしかできない広報戦略を定め、効果的な発信につなげたい。



スマホからも簡単に

町長 最初は令和8年度



すいお ともひろ
斉尾 智弘

学校体育館の空調整備

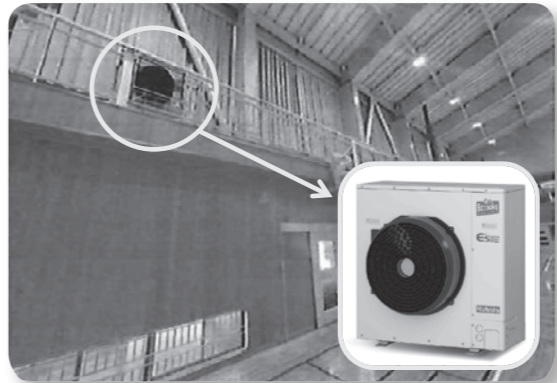
スケジュールは

斉尾

災害時に避難所として利用できる学校体育館の空調整備について、令和8年度中に設置したいと発言があったが、町内全4校が年度内に設置できるのか。その具体的なスケジュールは。

町長

夏ごろまでに課題整理を行い、最初の設置を令和8年度内と考えている。なるべく早い時期に1校でも多く実現したいが、エアコンの機種選定も含め、各校の体育館の耐久性も考慮が必要。町内の全4校に同じ年度内の設置は困難と思う。



スポットバズーカで快適に



なげがわ しゅうじ
長谷川 昭二

介護サービス提供体制

介護従事者の確保を

町長 安心できるよう努める

長谷川

2024年度の介護事業者の倒産件数は179件（前年度比36・6%増）に達している。

- ① 介護制度の今後の課題として、介護人材の不足、介護従事者の高齢化などで、介護ニーズにこたえられない不安がある。国へ抜本的な改善を求める考えは。
- ② 介護事業者の経営等実情を把握し、介護サービスに支障が出ないよう取り組んでいくべきではないか。

町長

- ① 介護人材の不足は、本町も深刻。町内の事業所では、外国人労働者を雇用し、不足を補っている事例も。介護報酬改定の影響を注視し、令和8年度は第10期事業計画を策定するので、事業者の声も聞く。必要であれば国への要望も躊躇なく行いたい。
- ② 事業者と研修や意見交換等を通じて様々な課題を聞いている。人材不足など多くの不安が上がっている。引き続き、安心して介護を受けられるよう努める。

委員会 活動報告

みなさまからの請願・陳情はこうなりました

請願・陳情件名及び提出者	担当委員会	委員会採決	委員会の意見
政府に所得補償（直接支払い）制度の実現を求める請願 提出者：鳥取県農民運動連合会 会長 雑賀敏之 紹介議員：長谷川昭二	民生経済常任委員会	不採択	政府は一律の所得補償ではなく、それぞれの品目に応じて対策をすべき。
臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情 提出者：一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山治章	総務教育常任委員会	不採択	すでに法整備はされているため。
非核三原則の堅持を求める意見書の提出についての陳情 提出者：足羽佑太	総務教育常任委員会	採択	日本は唯一の被爆国であり、人々が戦争による恐怖や欠乏から逃れ、安全で安心して生活ができる世界の実現のため。
東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情 提出者：浜田聡	総務教育常任委員会	採択	政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関するハラスメント行為を予防するため。



祝卒業！インタビュー

北栄
中学校

きむら
木村 モモさん (北尾)



3年間の思い出は
・クラスみんなと協力して文化祭のグランプリを取れたことです。

卒業した今の気持ちは
・友達と別れるのはさみしいけど、高校でも頑張りたいです。

お父さんお母さんに一言
・今まで支えてくれてありがとうございました。

大栄
中学校

つかもと さき
塚本 咲希さん (大谷)



3年間の思い出は
・ソーランオーディションに向け、皆で放課後練習し、絆が深まったこと。

成長したと思うことは
・いろいろな事に気が付くようになった。視野が広がった。

高校でしたいことは
・JKライフを楽しみたい。

将来の夢は
・CAになること。

お父さんお母さんに一言
・15年間育ててくれてありがとう。これからもよろしくね。

北栄
小学校

いのうえ ひなた
井上 陽太さん (土下)



一番の思い出は
・修学旅行で広島に行ったこと。宮島が楽しかったです。

卒業して一言
・中学校が楽しみです。

中学校でやってみたい事は
・部活(剣道)と勉強の両立。

大栄
小学校

やまもと うた
山本 詩さん 左 (由良宿2区)

かたやま ここな
片山 心菜さん 中 (瀬戸)

すぎたに るみ
杉谷 琉実さん 右 (由良宿2区)



小学校で一番の思い出は
・運動会でのリレーとか組体操の思い出。
・修学旅行で行った広島県の「みろくの里」が楽しかったこと。

中学校でがんばりたいことは
・部活や勉強をがんばりたい。
・習い事をこれからもがんばります。

先生や家族への感謝の言葉は
・12年間大切に育ててくれてありがとうございます。ドンドン成長していくので温かく見守ってください。
・先生や家族の支えがあって楽しい学校生活ができました。

編集後記

一枚一枚、おむつにお名前スタンプで名前を押す。双子だから、かける2ずつ。見る間に無くなるおむつ。すぐにたまるゴミ袋…。週末にはまた買いに行かないと…。

当時を思い出して、思わず遠い目になりました。今回の「おむつ給付プロジェクト」は子育て世代にとっても嬉しい施策だと思えます。育児に関わる皆さんに余裕ができれば、こどもたちも、より楽しく幸せに過ごさることができるはずです。こどもたちの健やかな成長をねがって。(やす)

発行責任者
議長 前田 栄治
編集委員
委員長 河本 文哉
委員 中山 功一
永田 恭彦
中井 宏衛
井川 敦雄
油本 朋也
長谷川 昭二